田原市南海トラフ地震被害予測

死者数…1,571人 建物被害(全壊・焼失)…12,423棟

建物倒壊による死者数●津波による死者数

建物被害

Z		
校区	人数	
中山	76	
福江	48	
泉	46	
赤羽根	42	
田原中部	38	

77//2/10010701032		
校区	人数	
堀切	602	
伊良湖	124	
中山	89	
福江	35	
泉	35	

原因	校区	棟数
揺れ	田原中部	1,647
	神戸	1,512
	田原東部	980
津波	堀切	554
	伊良湖	111

※田原市で被害が最大となるケース(被害数の多い地区上位5地区) 全地区の被害予測数は、市ホームページをご覧ください。

mhttp://www.city.tahara.aichi.jp/emergency/

きな被害が予測されています。

また、津波後の浸水や漂流物などによる孤立地域が発

焼失率が40%以上となります。 測調査結果では、 の強い揺れとなり、 市内のほぼ全域が震度6弱以上 震度7の地域では、 建物全壊

田原東部校区などの建物密集地において、 **が1万2423棟**と予測されており、田原中部・神戸 63%を占め、中でも堀切、伊良湖校区が際立っています。 **1571人**、うち津波による死者が988人と全体の 建物被害は、揺れや津波、火災などによる全壊、焼失 被害が最大となるケースでの市全体の死者数は 揺れによる大

ました。現在は、正確な災害情報を収集するため、カメ 導看板の整備、防災行政無線の整備などの対策を行ってき 生する予測となっています。 市では、これまで公共施設の耐震化や避難場所・避難誘

ラシステムを整備しています。

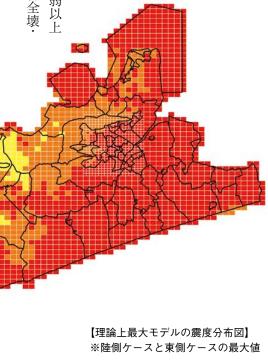
波避難マウンド) ない避難困難地域 また今年度からは、津波到達までに逃げることができ 市民の皆さんは、 の整備を行います。 必ず、 (小中山町・堀切町) 生き残るために何をしたらよ に人工高台

計測震度

■ 7 ■ 6強 ■ 6弱

いのでしょうか。いま一度、

向き合ってみましょう。



必ず、生き残る。

今回

田原市では、

東日本大震災の記憶が徐々に薄れるとともに、防災意識も薄れていませんか。

南海トラフ地震による田原市内の被害状況予測調査を実施しました。

東日本大震災から4年半。

備えについて考えます。

その結果を踏まえ、

いま一度、

災害に対して向き合い、

必ず、生き残るために、必要な